



SAP Ariba 

機能の概要

第3のサプライヤ評価次元をサポート

Melanie de Wit, SAP Ariba
一般提供予定: 2022年8月

PUBLIC

機能の概要

導入の難易度 ● ハイタッチ
対象エリア ● グローバル

説明: 第 3 のサプライヤ評価次元をサポート

今までの課題

これまで、Guided Buying では、カタログ外購入申請および見積依頼書 (RFQ) に対する選択可能なサプライヤの一覧の評価で、ユーザーの商品分類コードと地域 (国) のみが使用されていました。

お客様がサプライヤの評価や優先サプライヤの指定を行うために Guided Buying で使用できる追加の手段を必要とする状況が頻繁に発生しています。

SAP Ariba で問題解決

この機能により、サプライヤを表示する際に、SAP Ariba Supplier Management ソリューションまたは SAP Ariba Supplier Lifecycle and Performance 内でサプライヤを評価次元として管理するために使用できる追加の次元が有効になります。

この追加の次元には、[会社コード]、[購買ユニット]、または [プラント] があります。

これにより、カタログ外ページ、明細フォーム、RFQ フォーム、およびサプライヤカルーセルで、サプライヤに割り当てられた値に基づいて、サプライヤの表示をフィルタリングし、ユーザーのプロファイル情報と比較することができます。

主なメリット

この機能により、Guided Buying で追加の次元を使用してサプライヤを評価できるようになるため、お客様それぞれの要件に応じた第 3 の変数に基づくフィルタリングが可能になります。

対象ソリューション

SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)
SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)
SAP Ariba Supplier Management ソリューションまたは SAP Ariba Supplier Lifecycle and Performance

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、**お客様が設定する必要があります。**

前提条件と制限事項

- この機能には Guided Buying 機能が必要になります。
- SAP Ariba Supplier Management ソリューションまたは SAP Ariba Supplier Lifecycle and Performance に対して部門の次元が有効化されている必要があります (SM-34253: サプライヤ管理で第 3 の次元として部門を有効化する機能)。
- 値 companyCode、pu、または plant を使用して、Guided Buying パラメータ SLP_THIRD_DIMENSION_FIELD を有効化します。